



2018年11月27日

**株式会社SUBARU大泉工場様におけるエネルギーサービス基本合意の締結について  
～国内最大級の自家消費型太陽光発電設備によるエネルギーサービス～**

日本ファシリティ・ソリューション株式会社

当社は株式会社SUBARU大泉工場様(群馬県邑楽郡大泉町)の遊水池に太陽光発電設備を導入するエネルギーサービスをご提案し、同社と基本合意書を締結いたしました。同設備は自家消費型としては国内最大級の約5MWとなる予定であり、サービス開始は2019年度中を目指しております。

今回ご提供するエネルギーサービスは、当社が太陽光発電設備の設置・運営を行うだけでなく、併せてCO<sub>2</sub>削減効果の保証を行うESCO型サービスとなります。年間発電量は5,000MWhを想定しており、本設備の運用により、同工場の年間総排出量の約2%に相当する、約2,370t-CO<sub>2</sub>/年\*の削減を見込んでいます。

当社は今後も自家消費型太陽光事業の推進を通して、お客さまの環境経営、再生可能エネルギー利用促進に貢献して参ります。

以上

\*:東京電力エナジーパートナー株式会社の2016年度CO<sub>2</sub>排出係数(0.474kg-CO<sub>2</sub>/kWh)を使用。



大泉工場様 太陽光発電設備完成予想図